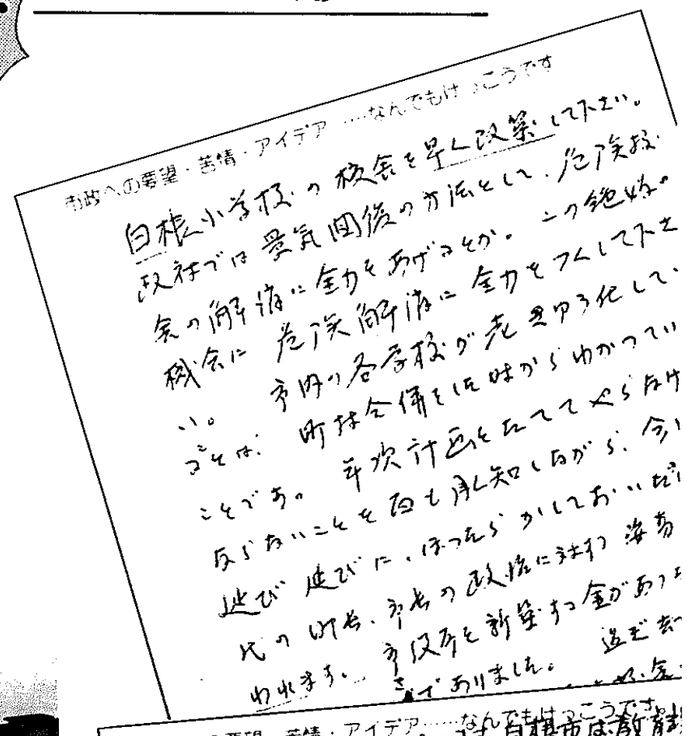
老朽・危険校舎の解消へ

あなたの声がこんな形に



今月から工事に着手

子どもたちはもちろん、親にとっても待ち望んでいた、白根小、新飯田小の老朽・危険校舎の改築が、いよいよ実現します。

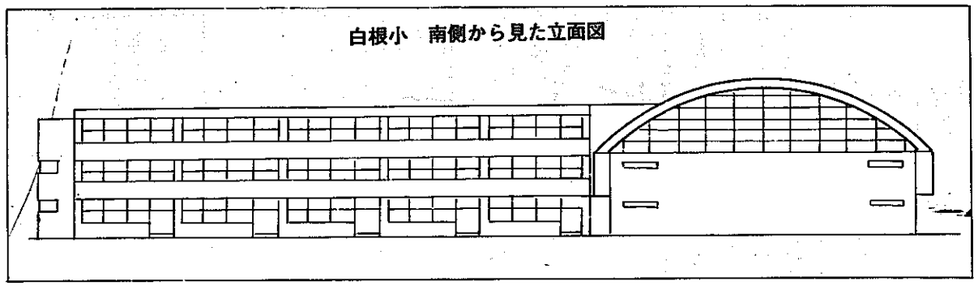
7月27日に開かれた、臨時市議会に提案された2校の『契約の締結』は、原案どおり可決されました。これにより、さっそく今月から、工事が始まります。

なお、現在進められている大通小の新築工事は、順調に消化されています。

▲白　根　小

▲新飯田小

白根小は三階建て



白根小PTA会長
須田　武さん

将来に悔いのない施設を

改築問題の声が出てから、二十五～六年たちました。

危険校舎の解消が、市当局で考えられているとのことで、五十年三月の市議会に請願書を出しました。

雪が降ると、一部校舎の閉鎖もしなければならない実態で、わずか三日間で六千五百人もの署名が集まりました。それだけに校区民の皆さんも、永年待ち望んでいたのです。

完成すれば、近代的な立派な施設として生まれ変わるでしょうがせっかく建設するのですから、将来に悔いのない、子どもたちの教育の場にふさわしいものにしてほしい。

現在の西川水が整備されますが道路わきから建てず、できるだけ離して建ててほしいものです。

よろこびの声

▷新校舎で学べると思うと、よろこびで胸がいっぱい。▷暗い体育館が、広く明るくなるので、楽しく運動できるわ。▷雪も入らなく、雨もりもないから安心よ。▷伝統ある校舎や体育館がなくなりチョッピリ淋しいが、新しいもん、うれしいな。

新校舎・早くできるといいな

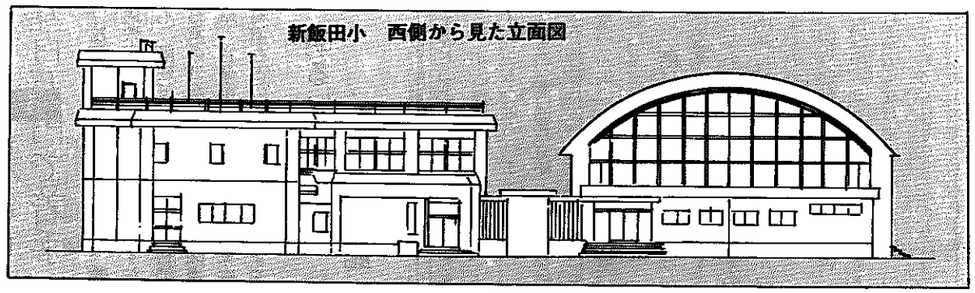
新飯田小は二階建てに

新飯田小PTA会長
赤塚憲一さん

教育に支障のないように

危険校舎の指定を受けているだけに、校舎の改築は地区民の永年の念願でした。

それだけに、非常によろこんでおり、大変ありがたいと思っています。市当局に対し感謝いたしております。

機会あるごとに話し合っていますが、完成まで2か年間かかります。この間、不自由なことも出てくると思いますが、これもやむを得ません。

でも、できるだけ子どもたちの教育、活動に支障のないよう願っています。